

2008年度 結果報告

1. 講演活動

第36回連続講演会

テーマ：「キリスト教と日本宗教」

日時：2008年6月7日、8日

場所：上智大学中央図書館921会議室

講師、個別テーマ：

6月7日（土）

宮本 久雄（上智大学教授）

「宮澤賢治文学と『法華経』」

丘山 新（東京大学教授）

「中国における仏典の翻訳と受容」

門脇 佳吉（上智大学名誉教授）

「道元と聖イグナチオの霊的眼—正法眼と霊動辨別—」

6月8日（日）

高山 貞美（上智大学准教授）

「イエスの教えと歎異抄」

渡部 清（上智大学教授）

「明治期における哲学と宗教の関係について—「日本主義哲学」の成立史として—」

2008年度聖書講座

テーマ：『パウロの現代性—義認・義化と教師としてのパウロ—』

日時：2008年11月22、23日

場所：上智大学中央図書館921会議室

講師：

11月22日（土）

・**高柳俊一**（上智大学名誉教授）

「イスラエルの選びと異邦人の救い—ローマ9～11章」

・**森 一弘**（カトリック教会司教）

「弱さを誇る信仰—パウロの生きざまから—」

・**手島 勲矢**（同志社大学教授）

「パウロのユダヤ思想—第二神殿時代の思想状況から考える—」

11月23日（日）

・**佐久間 勤**（上智大学教授）

「パウロと旧約聖書」

・**宮本 久雄**（上智大学教授）

「智恵の教師パウロ」

2. 出版活動

聖書論文集：『洗礼と水のシンボリズム—神の国のイニシエーション』2008年11月発行、
出版社リトン

紀 要：『上智大学キリスト教文化研究所紀要 27号』2009年3月発行

3. その他

日本カトリック大学キリスト教文化研究所連絡協議会への出席

日程：2008年6月13、14日

会場：仙台白百合女子大学

参加者：佐久間 勤、光延一郎